



## 滋賀県立総合病院の開設 50 周年について

滋賀県立総合病院は、1970年(昭和45年)12月に滋賀県立成人病センターとして開設して50周年を迎えました。

これを記念して、講演会を開催するとともに、当院の医療サービスや取組について紹介する書籍「県民の元気をささえる－滋賀県立総合病院の最新医療」を発行しましたのでお知らせします。

### 開設 50 周年について

- ・前身の滋賀県立成人病センターは、消化器系や婦人科系の集団検診や精密検査を行う検診ベッド30床の小規模施設として開設しました。
- ・その後順次機能を拡充し、現在は32診療科535床の総合病院として、がんをはじめさまざまな疾患の高度・専門医療を担い、全国トップクラスの健康長寿県の形成に貢献しています。(別添の年表参照)

### 記念講演会について

- ・開設50周年を記念して、11月14日(日)13時からシライシアター野洲(野洲文化ホール)にて講演会を開催します。
- ・内容
  - 第1部 総合病院からの報告
    - ①新型コロナウイルス感染症への対応、②救急医療体制の強化の取組
  - 第2部 循環器内科、消化器内科および呼吸器内科の医師による県民公開講座
  - 第3部 医師で作家の鎌田實氏による特別講演  
テーマ：「『がんばらない』という生き方」
- ・参加費無料
- ・事前の参加申込が必要(申込期限：令和3年11月5日(金)17時)
- ・詳しくは当院ホームページ <https://10.36.8.116/kensou/center/news/320958.html> (上記QRコード)に掲載



### 「県民の元気をささえる－滋賀県立総合病院の最新医療」の発行について

- ・病気や治療に関する79テーマについて、当院の医師や看護師等がわかりやすく解説
- ・全140ページ、4,000部発行、税込み1,320円
- ・院内売店のほか、平和書店、ジュンク堂書店、本のがんこ堂、フタバ書店、大垣書店、喜久屋書店などの県内主要書店、amazonや楽天ブックスなどのネット書店にて11月中旬から順次販売